

患者番号:

入院診療計画書

乳癌の手術を受けられる

様

【No.1】

クリニカルパス番号：3602170400

神戸市立西神戸医療センター

月 日	/		/		/	
経 過	外 来	入院当日	手術前日	手術当日（術前）	手術当日（術後）	
検 査	・血液検査、レントゲン、心電図、肺機能、骨シンチ、肝臓エコーなど					
処 置 内 点 服 滴	・他院・当院で処方されている心臓病・高血圧・糖尿病などの内服薬があればお知らせください。		・OS-1 500mlを手術当日6時までに飲んでください。	・午後からの手術の人は手術開始3時間前までにOS-1 500mlを飲んでください。 ・心臓病・高血圧などの薬を服用している方は必要な薬を服用してください（前もって連絡します）。	・酸素マスクをします（術後約3時間程度） ・手術中に尿の管が入ってきます。 ・脇の下に細いチューブが入ってバッグがつながってきます。 ・手術室から帰室後は検温・血圧測定など観察を頻回にします。 ・点滴は翌日まで続きます。	
食 事		・一般食 ・必要時特別食	・午後9時以降は絶食となります。	・手術当日の6時(午後からの手術の人は手術予定3時間前)までに、OS-1を飲んでください。	・絶飲食（手術6時間後より水分可）	
活 動		・活動制限はありません。			・ベッド上 足を曲げたり寝返りはできます。	
清 潔		・入浴	・必ず入浴してください。	・朝の洗面は可能です。	・洗面・うがいの介助をします。	
排 泄		・トイレ			・尿の管が入りますのでベッド上のままで。	
説 明 指 導	<ul style="list-style-type: none"> 担当医より手術についての説明があります。 大体の入院期間がわかります。 手術後の肺炎予防のため禁煙をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活について看護師から説明があります。 主治医より治療計画手術について説明があります。 看護師から手術前のオリエンテーションがあります。 リハビリが始まります。 アレルギーについて問診をします ワーファリン（抗凝固剤）、パナルジン（血小板凝縮抑制剤）、糖尿病薬を飲まれている方はご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な物品の確認をします。 麻酔科医の訪問があります。 手術室看護師の訪問があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 眼鏡、時計、入れ歯、指輪などは外して病衣に着替えてください。 手術中は家族の方は手術控室で待機してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>時 分に 手術室に行きます</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 手術終了後に家族への手術の説明があります。 深呼吸・痰を出すことを心掛けてください。 痛みがある時、吐き気がある時、眠れない時は対処しますのでお知らせ下さい。 脇の下の細いチューブを引っ張らないように注意して下さい。 	

※ご不明な点がございましたら、看護師にお尋ね下さい。

【No. 2】

月 日	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~	
経 過	術後 1 日目		術後 2 日目		術後 3 ~ 4 日目	
検 査						
処 置 内 点 服 滴	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜きます。 点滴は夕方までには抜きます。 手術前に服用されていたお薬は許可ができれば内服開始をします。 ガーゼ交換をします。 				<ul style="list-style-type: none"> 術後6日目に腋の下の管を抜きます。 管を抜いた後腋窩にリンパ液が貯留する場合は適宜処置します。 	
食 事	<ul style="list-style-type: none"> 朝から水分は飲みます。 昼食から術前と同様の食事を開始します。 					
活 動	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が抜けたらトイレ歩行できます。 		<ul style="list-style-type: none"> 活動制限はありません。 			
清 潔	<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます。 		<ul style="list-style-type: none"> 洗髪 		<ul style="list-style-type: none"> 下半身シャワー浴可 脇の下の管を抜いた後はシャワー浴できます。 	
排 泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレ 		<ul style="list-style-type: none"> トイレ 			
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> リハビリの進め方について説明しますので、パンフレットに沿って実施してください。 尿の管を抜いた後、初めてトイレに行く時は、看護師と一緒にいきます。 尿の管を抜いた後、尿が出にくい時は、お知らせ下さい。 脇の下に細いチューブが入ってバッグにつながっているので歩行時には忘れずに持って動いて下さい。 				<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて主治医より説明があります。 退院後の生活について看護師より説明があります。 診断書や証明書が必要な場合は退院の前日までにお知らせ下さい。 	
					<ul style="list-style-type: none"> 退院後、入浴は可能です。 	

※この表は標準的な医療やケアをお知らせしたものです。変更のある場合もありますので予めご承知下さい。

上記計画書について、十分説明を受け納得しました。

患者署名 _____

主治医 _____ 印

担当看護師 _____ 印

患者番号:

入院診療計画書

乳癌の手術を受けられる

様

【No.1】

クリニカルパス番号：3602170400

神戸市立西神戸医療センター

月 日	/		/		/	
経 過	外 来	入院当日	手術前日	手術当日（術前）	手術当日（術後）	
検 査	・血液検査、レントゲン、心電図、肺機能、骨シンチ、肝臓エコーなど					
処 置 内 点 服 滴	・他院・当院で処方されている心臓病・高血圧・糖尿病などの内服薬があればお知らせください。		・OS-1 500mlを手術当日6時までに飲んでください。	・午後からの手術の人は手術開始3時間前までにOS-1 500mlを飲んでください。 ・心臓病・高血圧などの薬を服用している方は必要な薬を服用してください（前もって連絡します）。	・酸素マスクをします（術後約3時間程度） ・手術中に尿の管が入ってきます。 ・脇の下に細いチューブが入ってバッグがつながってきます。 ・手術室から帰室後は検温・血圧測定など観察を頻回にします。 ・点滴は翌日まで続きます。	
食 事		・一般食 ・必要時特別食	・午後9時以降は絶食となります。	・手術当日の6時（午後からの手術の人は手術予定3時間前）までに、OS-1を飲んでください。	・絶飲食（手術6時間後より水分可）	
活 動		・活動制限はありません。			・ベッド上 足を曲げたり寝返りはできます。	
清 潔		・入浴	・必ず入浴してください。	・朝の洗面は可能です。	・洗面・うがいの介助をします。	
排 泄		・トイレ			・尿の管が入りますのでベッド上のままで。	
説 明 指 導	・担当医より手術についての説明があります。 ・大体の入院期間がわかります。 ・手術後の肺炎予防のため禁煙をお願いします。	・入院生活について看護師から説明があります。 ・主治医より治療計画手術について説明があります。 ・看護師から手術前のオリエンテーションがあります。 ・リハビリが始まります。 ・アレルギーについて問診をします ・ワーファリン（抗凝固剤）、パナルジン（血小板凝縮抑制剤）、糖尿病薬を飲まれている方はご相談ください。	・手術に必要な物品の確認をします。 ・麻酔科医の訪問があります。 ・手術室看護師の訪問があります。	・眼鏡、時計、入れ歯、指輪などは外して病衣に着替えてください。 ・手術中は家族の方は手術控室で待機してください。	・手術終了後に家族への手術の説明があります。 ・深呼吸・痰を出すことを心掛けてください。 ・痛みがある時、吐き気がある時、眠れない時は対処しますのでお知らせ下さい。 ・脇の下の細いチューブを引っ張らないように注意して下さい。	

時 分に
手術室に行きます

※ご不明な点がございましたら、看護師にお尋ね下さい。

【No. 2】

月 日	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~					
経 過	術後 1 日目		術後 2 日目		術後 3 ~ 4 日目		術後 5 ~ 6 日目		術後 7 ~ 退院日	
検 査										
処 内 点 置 服 滴	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜きます。 点滴は夕方までには抜きます。 手術前に服用されていたお薬は許可ができれば内服開始をします。 ガーゼ交換をします。 						<ul style="list-style-type: none"> 術後6日目に腋の下の管を抜きます。 管を抜いた後腋窩にリンパ液が貯留する場合は適宜処置します。 			
食 事	<ul style="list-style-type: none"> 朝から水分は飲みます。 昼食から術前と同様の食事を開始します。 									
活 動	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が抜けたらトイレ歩行できます。 		<ul style="list-style-type: none"> 活動制限はありません。 							
清 潔	<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます。 		<ul style="list-style-type: none"> 洗髪 		<ul style="list-style-type: none"> 下半身シャワー浴可 		<ul style="list-style-type: none"> 脇の下の管を抜いた後はシャワー浴できます。 			
排 泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレ 		<ul style="list-style-type: none"> トイレ 							
説 明 指 導	<ul style="list-style-type: none"> リハビリの進め方について説明しますので、パンフレットに沿って実施してください。 尿の管を抜いた後、初めてトイレに行く時は、看護師と一緒にいきます。 尿の管を抜いた後、尿が出にくい時は、お知らせ下さい。 脇の下に細いチューブが入ってバッグにつながっているので歩行時には忘れずに持って動いて下さい。 						<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて主治医より説明があります。 退院後の生活について看護師より説明があります。 診断書や証明書が必要な場合は退院の前日までにお知らせ下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院後、入浴は可能です。 	

※この表は標準的な医療やケアをお知らせしたものです。変更のある場合もありますので予めご承知下さい。

上記計画書について、十分説明を受け納得しました。

患者署名 _____

主治医 _____ 印

担当看護師 _____ 印